



一般社団法人

福島県再生可能エネルギー推進 センター NEWS

No.2

福島県再生可能エネルギー推進センターは、「再生可能エネルギー先駆けの地」の実現のため、常に時代の一步先を見据えながら、再生可能エネルギーに関心のある県内事業者や県民の皆様を支援させていただくことを目的として、平成29年2月22日に設立しました。

国・県・市町村や、再生可能エネルギーに関わる団体、企業、大学等の産学官連携のネットワークを活用しながら、事業化の支援、人材の育成、住宅用太陽光発電の普及拡大などに職員一丸となって全力で取り組んでまいります。

今後とも、皆様のご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

第1回再エネスタディツアー開催 & 第2回 お申込み募集中!!!

● 第1回 8/6(月)~7(火)開催 福島県再エネスタディツアー~シーサイド編~

浜通りを中心に9箇所の再エネ施設を訪問しました。参加者の方から、「2日間でたくさんの施設を効率的に回ることができ、とても有意義だった。」「復旧に向けた地域の前向きな取り組みが感じられた。」「肌で再エネの素晴らしさと福島県の努力を感じた。」とのご意見をいただきました。

● 訪問先 -----

1日目

- (1) 会川鉄工株式会社 四倉工場 (いわき市)
- (2) アンフィニ株式会社 福島工場 (楡葉町)
- (3) ため池ソーラー (福島発電株式会社) (楡葉町)
- (4) JAEA楡葉遠隔技術開発センター (楡葉町)
- (5) Jヴィレッジ (グループワーク実施) (楡葉町)

2日目

- (6) 浮体式洋上Windファーム地上操作室 (楡葉町)
- (7) えこえね南相馬ソーラーヴィレッジ (南相馬市)
- (8) 南相馬真野右田海老太陽光発電所 (南相馬市)
- (9) 万葉の里 風力発電所 (南相馬市)
- (10) そうまIHIグリーンエネルギーセンター (相馬市)

● 第2回 11/23(金・祝日) 福島県再エネスタディツアー~オータム編~

第2回は中通り、会津地域の再エネ施設等を日帰りで巡るコースです。郡山駅発着です。参加費2,000円で参加できる贅沢なツアーです。現在参加者を募集しています!

● 訪問先 -----

- (1) 福島空港メガソーラー (太陽光発電、須賀川市・玉川村)
- (2) 郡山市・日本大学工学部再生可能エネルギー共同研究施設 (浅層地中熱利用、郡山市)
- (3) 会津若松Windファーム (風力発電、会津若松市)
- (4) 猪苗代第二発電所 (水力発電、会津若松市)
- (5) 野口英世記念館 (猪苗代町)

詳細は、コチラからご確認ください
➡



法人会員募集中!

福島県内において再生可能エネルギー事業や研究開発に取り組んでいる方を対象に、当法人の会員を募集しております。ぜひ、ご検討ください。

1 入会金 法人・団体：1万円

2 年会費 法人・団体：1万円

3 会員の特典

- ①各種情報を掲載した会員限定Webサイトの閲覧
- ②当法人が主催する有償セミナー等に会員価格で参加できます。
- ③当法人の事業内容で、ご希望のテーマで出張セミナーを提供します。



ため池ソーラー 視察の様子



えこえね南相馬ソーラーヴィレッジ 視察の様子

福島県内への再生可能エネルギー設備の導入を推進するため、県内の住宅に太陽光発電設備を導入する方を対象に、福島県住宅用太陽光発電設備導入支援補助金交付事業取扱要領に基づき、予算の範囲内で補助金を交付するものです。

☀️ 住宅用太陽光発電について

● 2019年問題とは？

2009年11月から開始された余剰電力買取制度（10年間）の適用を受けた住宅用太陽光発電設備は、2019年11月以降順次、買取期間が終了します。その後の発電した電力がどのように取扱われるかが問題となっています。これからは、家庭で電力を使う自家消費がメインになっていくと考えられ、蓄電池のニーズが高まると思われます。ただし、価格が高いのが導入のネックとなっています。蓄電池を検討する際は、見積を複数取るなどしてよく検討しましょう。

セミナーを開催しております

今年度の事業として、セミナーを年6回開催する予定です。既に開催した3回のセミナーを報告いたします。なお、次回のセミナーは2019年2月を予定しております。詳細が決まりましたら、当センターのホームページ等でご案内いたします。

● バイオマス事業セミナー（福島県委託事業）

2018年7月30日（月）コラッセふくしまにおいて開催しました。33名の方が参加しました。

講演1では、『持続可能なバイオマスエネルギー事業の実現に向けて』と題し、みずほ情報総研株式会社 環境エネルギー第2部 コンサルタント 石井 伸彦様からご講演いただきました。

講演2では、『食品工場におけるメタン発酵ガス発電』と題し、栗田工業株式会社 ソリューション推進本部 マーケティング部門 マーケティング二部の 彦坂 拓自様からご講演いただきました。



セミナー会場の様子

● 太陽光発電は停電時の電源として活用できます

2018年9月6日に発生した北海道南西部を震源とする地震により、北海道では大規模な停電が発生しました。このため、資源エネルギー庁から、停電時の住宅用太陽光発電パネルの自立運転機能についての周知がされました。ご自宅の屋根などに太陽光発電パネルを設置されている方は、停電時でも太陽光パネルの「自立運転機能」で電気を使うことができます。北海道の大規模停電時には、この自立運転機能を使い、携帯電話の充電ができたり、炊飯器でご飯が炊けたりしたとの報道がありました。いざという時のために、取扱い説明書を見て、操作方法を確認しておきましょう。

● 再生可能エネルギー事業実践セミナー バイオマス事業 系統運用の最新動向

2018年10月12日（金）郡山市民交流プラザにて開催しました。35名の方が参加しました。

第1部では、バイオマス事業のより実践的な内容として、木質燃料の調達、プラント、実際に飛騨高山で温泉施設に熱を供給する事例などについて、4名の講師の方から紹介していただきました。第2部では、系統計画について、日本版コネクト&マネージの取り組みをご講演いただきました。

● 太陽光発電ハイブリッド事業セミナー（福島県委託事業）

2018年10月23日（火）コラッセふくしまにおいて開催しました。28名の方が参加しました。

講演1では、『ソーラーシェアリングによる新たな農業スタイルの確立』と題し、株式会社自然やさいファーム 代表 佐野 清幸様からご講演いただきました。講演2では、『送電線利活用の新技術：太陽光・風力協調型発電システムについて』と題し、株式会社日立パワーソリューションズ 電源インフラ事業統括本部 新エネルギー本部 星平 祐吾様からご講演いただきました。

編集・発行

発行日 2018年11月1日

一般社団法人福島県再生可能エネルギー推進センター

〒960-8043 福島県福島市中町5-21福島県消防会館3階

再生可能エネルギー事業相談・事業化支援

TEL 024-529-7463

FAX 024-526-0072

E-mail info@f-reenergy.org

URL : <http://f-reenergy.org>

福島県住宅用太陽光発電補助金窓口

TEL 024-526-0070

FAX 024-526-0072

URL : <http://fukushima-pv-hojo.org/>

Twitter ▶

https://twitter.com/f_reenergy